

【運動器検診の流れについての補足】

小郡三井医師会

・福岡県医師会より提示された運動器検診の流れ(対象者の抽出)ではわかりにくいところがありました。県医師会 HP に掲載された 12 月 12 日の光安廣倫先生の講演を視聴し確認できましたので報告いたします。できれば県医師会 HP に掲載されている光安廣倫先生の講演(県医師会>会員のページ>学校保健 視聴時間 23 分 32 秒)の視聴をお願いいたします。

運動器検診に関する講演(平成28年2月3日撮影 光安廣倫 先生)要 ID・パスワード
https://www.fukuoka.med.or.jp/members/gakkohoken/gakkohoken_20160203.html

運動器検診問診 1)、3)、4) ①②にチェック

>校医に上申

問診 1) 側彎のチェックは全員に行い 必要なら要精密へ

問診 3) ①② 運動器に痛みのある児童・生徒

② については医療機関受診していないもののみ要精密

②については医療機関受診していないものは要精密、

医療機関受診中の児童生徒についても病名確認のため

運動器検診結果のお知らせを医療機関に渡し診断名等を

記載してもらう。

問診 4) ①②

痛みがあれば要精密、痛みがなければ経過観察

②についてはトレーニングリーフレット配布

問診 4) ③④にチェック 運動機能不全が疑われる>トレーニングリーフレット配布

>校医への上申不要

注) 以上は当方が講演を視聴し福岡県医師会考え方をまとめたものです。上記以外でも

要精密と判断された場合は精密検査としてください。